

感動県政 あさのめ 新聞

埼玉県議会活動報告 2013.12.22 vol.36

発行 埼玉県議会 民主党・無所属の会 さいたま市浦和支部 〒330-0043 さいたま市浦和区大東 1-11-1-501

平成 25 年発生農地・農業用施設災害復旧費

平成 25 年 9 月 15 日～16 日の台風 18 号・10 月 15 日～16 日の台風 26 号で被災した農業水利施設を復旧します。

■復旧施設 (単位千円)

地区名	被災場所	予算額	備考
備前渠用水路取入口	本庄市	29,925	台風 18 号
上奥富塚	狭山市	49,980	台風 26 号
計 (2 地区)		79,905	

■補正予算額 7,990 万 5 千円

■被災箇所



1. 備前渠用水路取入口

蛇籠の流出によって水がせき止められず取水に支障



2. 上奥富塚

護床が流出し堰本体が崩壊の恐れ

平成 25 年度発生土木施設災害復旧費

平成 25 年 8 月 23 日の豪雨で発生した入間川右支川有間川・有間 ダムの被災箇所を復旧する。

■補正予算額 1 億 5,503 万 9 千円



木々の葉もすっかり散りました。厳しい寒さが続いています。いかがお過ごしでしょうか。

埼玉県議会のご報告【県議会報告】と、【活動報告 2013】をさせていただきます。

ご意見などを賜れますのならば幸せに存じます。

企業、学生、スポーツ選手などと同様に、前進と熟成を繰り返して、何より成果を上げることが議員には必要だと思っています。これからも、原点を一時も忘れることなく挑戦を続け、成果を上げる議員になる決意です。

埼玉県議会議員 浅野目 義英

県議会報告
災害復旧 (2 億 3 千万余)
埼玉県議会・平成 25 年度 12 月補正予算

埼玉県内では、今年、異常気象で、竜巻がおきケリラ豪雨や台風災害も頻発しました。思いもよらない大きな規模になったこともあり、県民に衝撃を与えました。猛威をふるった自然災害から受けた被害は、直ちに復旧

しなければなりません。安心安全な県民生活を守り抜くため、私は被災復旧のための補正予算に対して、積極的に賛意を示しました。農業用水や水道水の安定供給が実現されるはずで

実現!!

労働会館跡地を 駐車場へ

1 平成 21 年 6 月定例会で、労働会館を廃止する条例が可決しました。45 年間の歴史に幕が閉じられます。老朽化が進み、耐震性の問題があったからです。



2 緊急輸送道路沿道構造物のこの建物が、災害時に国道 17 号をふさいでしまえば、大きな問題を引き起こしてしまうでしょう。

3 よって、道路の安全性を確保するために、今年の 1 月から解体工事がスタートしました。



4 私あさのめは、近代美術館の駐車場としての利活用の提案をずっとし続けました。



5 平成 25 年 11 月 19 日。私の議会での要求が実り、ついに駐車場が完成しました!

プロファイル



あさのめ
浅野目 義英
よしひで

昭和 33 年 (1958 年) 5 月 27 日東京生まれ。山形県米沢市育ち。4 歳の時埼玉県へ。法政大学社会学部卒。小学校教員を経る。隣接の上尾市で全国最年少の 25 歳で市議初当選。市議 4 期 (25 ~ 41 歳)。全国最年少の 37 歳で議長。上尾市長選挙次点敗退。予備校講師、雑井屋でひたすらマグロを切る仕事、武正公一代議士政策秘書など、政治浪人 7 年余を経て、平成 19 年、「感動県政。」をスローガンに埼玉県議会議員 (浦和区) 初当選。平成 23 年 2 期当選。現在、埼玉県議会危機管理防災委員

f facebook <https://www.facebook.com/yoshihide.asanome>

mail: y-asanome@gikai.pref.saitama.jp TEL: 048-883-6560

http://www.asanome.com FAX: 048-881-0527

武正 公一さんがたけまさ公一さんの写真をシェアしました。
2012年12月24日

そろばん日本一決定戦

2012年12月23日
そろばんクリスマスカップ2012(さいたま市文化センター)
表彰式のひとこま 一 小柳 義文さん、浅野目 義英さんと一緒に。
いよいよ、カウントダウン、シェア



今年も12月22日に開催します!

いいね! コメントする、シェア

浅野目 義英 9月19日 14:50

台湾は大切な国家

埼玉県議会日台友好議員連盟で、台北駐日経済文化代表處に伺わせていただきました。
沈大使や副代表からご挨拶を頂きました。
1972年日中国交断絶の記事が一面を飾った時、片隅に小さく「台湾とは断交」と載せられていました。中学生の頃は衝撃をもって読んだことを思い出しました。
東日本大震災への義援金、米国に次ぎ200億円。しかも今も伸び続けています。
日台往来300万人、日本への経済投資総額10億ドル。
日本こそ、大切な「国家」です。一 岡 重夫さんと台北駐日経済文化代表處の、

浅野目 義英 11月14日

連合埼玉パーティーへ

連合埼玉連合パーティーに伺わせて、伏見、いいます。
上田知事挨拶。「労働者賃金は16カ月連続下落。一方、如何なものかと思うほど大企業の内部留保は増え続けている。簡単なことだ。雇用を増やし、賃金を上げてもらえれば、
場合によっては、埼玉県ほとんど事業再開していく、雇用を増やすための、



シェア

浅野目 義英 11月16日

娘が嫁ぐ

当たり前のことです。大切に育てました。「お父さんはこう思うと、勝手に眠る、勝手に泣く。お母さんは涙が止まらなくて泣いてました。一つひとつ全部覚えてます。色々な思い出が湧いてきます。子供たちは大きくなりました。一 場所: さいたま市浦和区新町七丁目 別子代田



シェア

浅野目 義英 11月24日

県政報告会を開く

第7回あさのめ県政報告会&文化フォーラム。政治評論家浅川博志先生からの「政治の潮流」のご講演、私からの県政報告、約200名の支持者の首領にお越しいただきました。私こもえられた使命を果たすべく、今後も邁進してまいります。本当にありがとうございました。一 松本 清孝さん、他14人と浦和ロイヤルパインズホテルにいます。(写真4枚)



シェア

浅野目 義英 4月30日

駅頭からの県政報告

今朝は、北浦和駅での報告活動からスタート! 一 山根りょうじさんと一緒にです。



シェア

浅野目 義英 12月1日 編集済み

フィリピン台風募金活動

米国気象サイトによれば史上最大の台風。フィリピン台風30号被害への義援金募金活動中です。ドンドン集まる温かい気持ちにただ感謝です。東日本大震災に、いち早く救援物資を送ってくれたフィリピン。「困っている人がいる。助けなければ。恩を返さなければ」。日本人は素晴らしい国民です。一 武正 公一さん、他2人と浦和駅西口にいます。



143人がいいね!と言っています。

シェア

浅野目 義英 9月1日

一夜明け、竜巻調査

昨日、埼玉県越谷市や千葉県野田市で甚大な被害をもたらした竜巻は、午後2時5分頃ごろ最初の雨が降れ始めた。そして、発生から海城までの約10分間、越谷市小曾川近くから野田市岩名付近にかけて、ひたすら約60km/hで北東方向に進んだ。被害約10kmにわたっている。この竜巻の跡になった積乱雲一つ。「竜巻は海外のもの」と認識は崩れた。と考えた方が多い。今後は日本でも竜巻が増えると考えようがよいのではなか。一夜明け今日、県議の仲間と「何が困っているかを調べよう」と現地へ急行する。越谷市出の山本まさの県議に案内していただく。電柱が倒れ道に食い込んで、屋根がすっかり飛ばされて...。想像以上の被害だ。ボランティアセンターが随所に出来、忙しく救援活動を行っている。日本人の美徳と思われた。



シェア

111 5 1

浅野目 義英 12月10日 編集済み

浦和十二日まち

民部、中山道で南下して西の市。12月5日深谷神社・西の市⇒12月6日行田安宮神社・西の市⇒12月8日集谷神社・西の市⇒12月10日大宮利川神社・十日市⇒12月12日清和神社・十二日まち⇒12月15日川口川口神社・おかもめ市⇒12月17日蕨利島神社・おかもめ市⇒12月23日鳩ヶ谷利川神社・おかもめ市。江戸時代から、一年の悪事に感謝し、迎える年の幸せを願う人々で賑わう西の市。多くの露天市が立ち並び、手探りの音が街の隅々から聞こえ、神社への参道は人波でぎっしり。何か特別な興奮をしてみよう。間違えて高野聖のお守り袋を手に入れた際の手拍子を見つめる人々も、みんなここに貢献した。一 場所: 蕨神社



114人がいいね!と言っています。

浅野目 義英 9月2日

浦和まつり

ごめんね! いろいろ思いやも、昨日までの悪運のことが知りたかった。今年の浦和祭。でも、みんなの「ズミルズミル」の掛け声が、随分と響いていて、心も少しづつ溶けていく。天頂の風が羽を揺らして私たちを夏の一日へ連れていく。浅野さん、安藤さん、一緒に写真を撮っていただきありがとうございました。一 浅野 剛さん、安藤 裕さんと浦和区にいます。



シェア

104 5 1

浅野目 義英 9月2日

うらわなぎまつり

浦和のうらわなぎは日本中に名が轟いている。今日は、うらわなぎまつり。「うらわなぎの復興 販売」、「うらわなぎの復興 販売」、「市内商業施設・市内土産品の販売」、「スチールショー」などが行われ、晴天の下、多くの来訪者で盛り上がった。江戸時代、浦和周辺は沼地や湿地が多く、魚が多く生息する水郷地帯。当然、魚介類などを採り出し行楽客で賑わった。またこの行楽客が沼地や湿地で採れたうなぎを食べてもらった。すると、美申しことが評判になり当時中山道を往来する商人まで、宿場だった浦和宿にわざわざ足も運んだといわれている。一 新井 亮己さん、小柳 義文さんと一緒にです。



シェア

68 5 2

この一年間 大変お世話になりました。 あさのめ活動中!

facebookでたどるあさのめの2013年

浅野目 義英 12月9日 編集済み

障害者講座へ参加

13時から、野野町コミュニティセンターで開催された、「平成25年度 埼玉県障害者社会参加生活訓練事業「さいたま市民健康講座」」に伺わせていただきました。日本経済科教育連盟の伊藤好志氏から、「パソコン・IT活用(運動器の障害)とストレッチ(肩・腕)の運動の講演がある。興味あり、参加した。それは、プロのめま、健康マナー講座によるお身体がわり、私もお世話になっていきます。日ごとの疲れが次第に取れていった。私の肩を揉んでくれた津久井さん、天然温泉療法で完治した」とお話ししてください。一 伊藤 雅彦さんと野野町コミュニティセンターにいます。



シェア

111 5 1